

会津美里町地域福祉計画



平成21年3月

会津美里町

はじめに

会津美里町においては、これまで高齢者をはじめ障がい者、子育ての各分野別に計画を策定し、それぞれの施策を計画的に推進することにより、一定の成果をあげてきました。

しかし、少子高齢化や核家族化が進み、人びとの暮らしが都市化していくなか、地域における人のつながりが希薄になりつつあり、ひきこもりや虐待、経済状況による生活不安、高齢者や障がい者の自立、子育て環境などについて、新たな福祉問題が表面化しています。

こうした背景から、町を中心とする福祉サービスの充実はもちろんのこと、地域で支え合い、助け合いなど「地域」を視点とする新たな取り組みが重要となってきています。

そこで、会津美里町では、平成17年10月1日の2町1村合併後に制定された「会津美里町第一次振興計画」に基づき、“健やかで優しい福祉のまち”を目標に、「地域福祉計画」の策定に取り組んでまいりました。

地域福祉計画は、町民、事業者、社会福祉協議会、行政がそれぞれの役割分担をしながら、障がいのある人もない人も、子どもから高齢者まで、地域でお互いに支え合いながら自立し、社会参加ができる地域社会をつくっていかうとするものです。そこで、計画づくりの段階から、町民アンケート調査や地区懇談会を開催し、町民の皆様の貴重なご意見をお伺いするとともに、社会福祉協議会など関係機関とも連携を図りながら、策定を進めてまいりました。この計画が町民の皆様の主体的な参加のもとに進められていくことを心から祈念いたします。

おわりに、この計画策定にあたり、ご尽力いただきました会津美里町地域福祉計画策定検討委員会の委員の皆様はじめ、貴重な意見や提言をいただきました多くの皆様から感謝申し上げます。

平成21年3月

会津美里町長 渡部英敏